

# 安 全 報 告 書

2021 年 4 月

有限会社 城山観光

## 運輸安全マネジメントに関する取組について

### 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

当社における輸送の安全に関する基本的な方針は次のとおりです。

- (1) 代表者は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを認識し、社内において輸送の安全の確保に努めていきます。また、事業所における安全に関する声に耳を傾けながら、社員に対して輸送の安全の確保がもっとも重要であるという意味を徹底させます。
- (2) 当社は、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（「Plan Do Check Action」）を実施し、輸送の安全性の向上に努めてまいります。また、輸送の安全に関する情報についてはインターネット等を通じて公表します。

### 2. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

当社では、輸送の安全目標として、下記の通り定めています。2020年度の達成状況及び2021年度の目標は次の通りです。

営業所名	2020年度の実績（単位：件）		
	実績	目標	差異
本社	0	0	0

営業所名	2021年度の目標（単位：件）		
	実績	目標	差異
本社	0	0	0

### 3. 事故に関する統計

2020年度中、当社における自動車事故報告規則第2条に該当する事故は0件でした。

【2020年度事故統計の内訳】

	(件)
重大事故	0
軽微な事故	0
合計	0

	(件)	
	有責事故	他責事故
人身事故	0	0
車内人身事故	0	0
物損事故	0	0
合計	0	0

#### 4. 安全管理規定

当社では「輸送の安全性向上」を図るべく、安全管理規定を定めております。

(安全管理規定の主な内容)

- ・輸送の安全を確保するための事業の運営の方針等
- ・輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制
- ・輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の方法

#### 5. 輸送に関する教育及び研修計画

(乗務員実務研修の内容)

- ・事業用自動車の安全運転に関する基本的事項
- ・事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ・交通事故を防止するために留意すべき事項
- ・危険予測及び回避（ドライブレコーダーで記録されたヒヤリ・ハット事例の視聴）等

(乗務員実務研修 受講実績)

- ・2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為実施できず、2019年度には大槌消防署で救命講習及び貸切バス非常口からの脱出訓練を実施

#### 6. その他安全に関する取組

- ・全乗務員を対象に、運転時に危険と感じた事例を報告する「ヒヤリ・ハット」情報を集め、上記の研修等で情報の共有化に取り組んでおります。

また、次の装備を導入し、ハード面から安心・快適な輸送を目指しています。

【デジタルタコグラフ】

○運行状況の記録に加え、乗務員指導への活用のため、全車両12台中8台に導入しております。

【ドライブレコーダー】

○事故発生時等に、的確な状況判断、乗務員への危機意識啓蒙による事故抑止効果を目的として、ドライブレコーダーを全車両（12両）に搭載しております。

【AED自動体外式除細動器】

○当社ではお客様にとって安心・快適なバスを目指して、観光バスと企業送迎バス（一部）にAEDを導入しております。

【先進安全自動車の導入推進】

○バスの一層の安全性向上にむけ、以下の装置を備えた車両を全車両12台中3台導入しています。

- ・衝突被害軽減ブレーキ
- ・横滑り防止装置

- ・ふらつき注意喚起装置
- ・車線逸脱警報装置
- ・ドライバー異常時対応システム

7. 貸切バス事業者安全性評価認定

公益社団法人日本バス協会より、安全に対する取り組みが有料な貸切バス事業者として「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の「二ツ星」認定を取得いたしました。

8. 輸送の安全に関する組織図

別紙1のとおり

9. 安全統括管理者

有限会社 城山観光 常務取締役 松橋 康弘

以上

## 有限会社 城山観光 輸送の安全に関する組織図

